

## 幼稚園の統合について

## 1 これまでの経緯

日にち	内 容
H29. 11. 24	砺波市子ども・子育て会議 ※幼稚園をとりまく課題について課題や懸念が出され、検討委員会を設置し検討することを決定
H30. 1. 30	第1回幼稚園をとりまく課題についての検討委員会
H30. 2. 26	第2回幼稚園をとりまく課題についての検討委員会
H30. 3. 26	第3回幼稚園をとりまく課題についての検討委員会
H30. 5. 23	砺波市子ども・子育て会議 ※幼稚園をとりまく課題についての検討委員会から報告書が提出され、砺波市子ども・子育て会議において報告書を了承
	中野地区、梅檀野地区において説明会を開催  <b>■中野地区</b> H30. 5. 22 中野地区自治振興会（第1回） H30. 6. 3 中野幼稚園保護者会（第1回） H30. 6. 28 中野地区自治振興会（第2回） H30. 7. 3～ 8. 1 中野1区から10区までの常会への説明会 H30. 8. 3 中野地区自治振興会（第3回） H30. 8. 10 中野幼稚園保護者会（第2回）  <b>■梅檀野地区</b> H30. 5. 10 梅檀野自治振興会集散による保護者説明会 H30. 6. 7 梅檀野幼稚園保護者会（第1回） H30. 6. 8 梅檀野自治振興会（第1回） H30. 8. 2 梅檀野幼稚園保護者会（第2回）
H30. 8. 24	砺波市総合教育会議 ※砺波市教育委員へ説明及び意見聴取
H30. 9. 3	市長が、中野幼稚園と梅檀野幼稚園の統合時期を平成32年4月と表明

## 2 中野地区、梅檀野地区における説明会での主な意見

### (1) 肯定的な意見

- ・上の子どもの場合、小学校になって30人の集団に入ると萎縮していた。
- ・たくさん子どもたちの中で揉まれて欲しいので他の園に入園させた。
- ・教師の立場から1クラスの人数が少ないのはどうだろうか。
- ・市がリーダーシップをとって進めて欲しい。
- ・幼稚園に11人しかいないことは、そもそもどうなのか。
- ・少人数よりも、ある程度の人数をという考えは納得できる。

### (2) 否定的な意見

- ・事前に説明がない。
- ・少人数の方が良い。
- ・地域のつながりが大事である。
- ・統合の時期が早すぎる。
- ・地元で幼稚園がなくなることへの反対。

### (3) その他の意見

- ・合併したところの意見を聞きたい。
- ・統合が早いと思うが、認定こども園化に向けて進めて欲しい。

## 3 今後について

平成32年4月から、以下のとおりとして進める。

- 中野幼稚園を太田幼稚園（(仮称)太田認定こども園）に統合する。
- 梅檀野幼稚園を般若幼稚園に統合する。

なお、平成31年4月からの1年間は、

- ・該当する園児がいる場合、中野幼稚園と太田幼稚園（(仮称)太田認定こども園）、般若幼稚園と梅檀野幼稚園の交流の機会を増やすように配慮する。
- ・中野幼稚園及び梅檀野幼稚園に在籍し、平成32年4月から転園する園児の転園先を優先して決定するなど、最大限配慮する。

を行いながら、平成32年4月からの統合に備えることとする。